



福島県立勿来工業高等学校 2025 学校経営・運営ビジョン

校訓

『 自立・努力・責任 』

教育目標

正しい判断力を備え自発的に行動し、自立心に富む人間の育成
自己の可能性を信じ学習に励み、目標達成に努力する人間の育成
自他を敬愛し礼節をわきまえ、規律と責任を重んずる人間の育成

子どもたち一人一人の夢を育み、夢を実現できる学校づくりを目指して
校長 清水隆司

子どもたち一人一人の持っている可能性は無限であり、地域との連携・協働にも力を入れている勿工での学びをとおして、その可能性をさらに豊かにしてまいります。さらに、体験学習の多い勿工では、それらの利点を生かしながら、確かな学力と豊かな創造性を身につけさせ、子どもたち一人一人の夢を実現するために取り組んでまいります。

基本目標

地域から愛され、地域産業を支える創造性豊かな職業人の育成

生徒の未来像



未来に希望を持ち、新たな時代において個性豊かで潤いのある生活を送ることが出来る

目標Ⅰ 生徒の力を伸ばす学習指導

1 授業重視

- ・チャイムtoチャイムの徹底
- ・わかりやすい授業の展開

2 学びの基礎診断

- ・「高校生のための学びの基礎診断」の実施
- ・学力の定着に向けたPDCAサイクルの構築

3 質の高い授業の実践

- ・TT授業、グループ学習等、授業形態の研究と実践
- ・ICTの積極的・効果的な活用
- ・主体的・対話的で深い学びに繋げるための教員研修の推進と授業の実践
- ・指導と評価の一体化にむけた評価方法の工夫改善
- ・地域課題探究活動の充実

4 上級資格取得の奨励

- ・ジュニアマイスター顕彰等へのチャレンジ

5 各種大会やコンテストへの参加

- ・ものづくりコンテスト、ロボット競技大会、コンピュータ・アイデアコンテスト、ジャパンマイコンカーレース等、その他大会・コンテストへの積極的参加

目標Ⅱ 規範意識と自主性を促す生活指導

1 安全第一とした学習環境の整備

- ・学習環境の点検・整備と安全教育の充実
- ・危険箇所の早期発見・早期改善
- ・SDGsへの取り組みをととした自主性の醸成

2 挨拶の励行とマナーの向上

- ・気持ちの良い挨拶、TPOをわきまえたマナー（服装、行動）を醸成するための指導の充実

3 基本的生活習慣の確立

- ・欠席率1%以下、遅刻率0.5%以下
- ・時間を守り、他者とのコミュニケーションを積極的に行えるようになるための指導の充実

4 生徒指導と教育相談の充実

- ・いじめの未然防止と早期発見・早期対応の強化
- ・定期的な面接指導や生活アンケートの実施
- ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等、専門家の活用

5 部活動・委員会活動の活性化

- ・運動部・文化部の加入継続活動80%
- ・委員会活動の活性化による自主性の醸成

6 家庭・地域への情報発信

- ・学校情報等のメール配信、HP等の更新

7 外部機関との連携・協働

- ・PTA、教育活動後援会、同窓会、小中学校等との連携・協働の充実

目標Ⅲ 生徒の将来を実現する進路指導

1 職業観・勤労観の育成

- ・インターンシップの実施（2年生）
- ・福島イノベーション・コースト構想の推進そして深化

2 キャリア教育の充実

- ・進路希望調査
- ・進路ガイダンス（各学年毎）
- ・企業説明会（1学期）
- ・卒業生を囲む会（1学期）

主体的な進路
選択ができる
資質を養う

3 進路情報の適時発信

- ・企業訪問・開拓
- ・進路情報の収集、定期的発信（通年）
- ・「進路の手引き」及びキャリアパスポートの活用
- ・3者面談と個別面接指導の実施

4 進路希望の達成

- ・就職内定100%
- ・進学合格100%
- ・早期離職の防止対策

夢と希望が持てる
次のステップへ